観光地エリア景観計画

こがねざきこうれ 黄金崎公園エリア

美しい海とガラスと夕陽を楽しめる

こ がね ざき こう えん

黄金崎公園エリア



① 黄金崎海岸の眺望や夕陽、四季折々の自然を楽しめる 「黄金崎公園」



②黄金崎公園エリア入口に建つランドマーク 「クリスタルパーク」

所在地	賀茂郡西伊豆町宇久須3566番地の7 他	
面積	24ha	
施設	黄金崎公園(ダイビング休憩施設、こがねすと、芝生広場・花畑、展望台、散策道など)、黄金崎クリスタルパーク	
アクセス	黄金崎クリスタルパークへのアクセス	
	・月ケ瀬ICから自動車で40分 ・土肥港から自動車で15分	
	・修善寺から東海バスで75分・堂ヶ島から東海バスで20分	

地形

黄金崎公園の沿岸部では、波で洗われた急峻な崖にむき出しとなった褐色の地層が見られる。金色に輝くことから「黄金崎」と名づけられた。岩肌は、高温の温泉水や地熱による変質作用で染め上げられたもので、1988年に県の天然記念物指定された。

歴史

黄金崎公園は平成2年に公園として整備された。また、宇久須地区では、1939年、ガラスの原料である珪石の生産が始まり、1988年に旧賀茂村でガラス文化の里づくり事業が開始され、1997年に黄金崎クリスタルパークがオープンした。

<u>観光</u>

黄金崎公園は、黄金崎海岸への眺望をはじめ、四季や時間帯よって変化する風景を散策しながら楽しむことができる。また、ダビング休憩施設やビジターセンター「こがねすと」などの観光施設があるほか、町道黄金崎柴線沿いに300本の桜並木が続いており、3月にはさくら祭りが開催されている。

黄金崎クリスタルパークでは、著名な作家のガラス工芸作品の展示や、体験工房で作品づくりを楽しむことができる。



S=1:100,000



①黄金崎海岸の眺望や夕陽、四季折々の自然を楽しめる「黄金崎公園」

(1) 自然(眺望)



展望台から見る黄金崎海岸や富士山への眺め

黄金崎公園の展望台からは、波で洗われた急峻な崖にむき出しとなった褐色の地層が見られます。金色に輝くことから「黄金崎」と名づけられました。岩肌は、高温の温泉水や地熱による変質作用で染め上げられたもので、1988年に県の天然記念物に指定されました。海岸沿いに設置されたウッドデッキの園路や展望台からは、クロマツと岩肌の迫力ある景観(近景)や弧を描く優美な海岸線(遠景)、あるいは富士山など、美しい自然景観の眺めを堪能できます。今後も海岸やクロマツ等の木々の保全をしつつ、視点場の整備や視点場周辺の緑の維持管理が必要です。

(2) 自然(眺望)



展望台から見る夕陽

西伊豆町内には夕陽を鑑賞できるスポットが多数存在し、観光資源となっています。特に黄金崎は、岩肌に日の光がうつり、黄金に輝く絶景を見ることができます。夕陽鑑賞は、季節や天気に影響されやすいことから、来訪者への夕陽予報などの情報提供や夕陽スポットとしての黄金崎公園のPRが必要です。

(3) 自然(体験)



黄金崎海岸(根合海岸)の美しい海の色

黄金崎海岸は、湾になっているため波の影響を受けにくく、比較的穏やかであり、海の透明度が高いため、海水浴場やダイビングの人気スポットになっています。海水浴場では漂着のゴミの回収など、<u>継続的な美化清掃と環境保全が求められます。また、ダイビング施設周辺は、ダビング用品がまとまりなく置かれ雑多な印象を受けることから、公園利用者が自然美を堪能できるよう景観への配慮が求められます。</u>

〈景観形成の主な課題〉

- ・クロマツのまつくい虫による被害、視点場からの良好な眺望を遮る樹木
- ・公共サインの形状、デザインや色彩などが自然景観と調和していない
- ・沿岸部のゴミや、ダイビングの備品等が美しい海岸の景観を阻害している

(3) 自然(散策)



花畑と芝生広場

黄金崎公園の園路は、様々な風景の変化を楽しむことができます。花畑と芝生広場からは、黄金崎海岸の絶景を眺めることができます。花畑と呼ばれる段々の石積み花壇は、以前は花と海の風景を楽しめる憩いの散策路でしたが、鹿の食害により、現在はかつての華やかさはありません。今後、この場所を<u>のんびりと景色を眺めながら楽しく滞在</u>できる癒しの空間とするために、石積み構造物を活かした整備が必要です。

(4) 歴史・文化(散策)



地域の歴史や文化を知れる園路

黄金崎公園の園路は、黄金崎海岸への眺望だけではなく、黄金崎神社や石切り場、海女の井戸などの地域の歴史や文化を知ることのできる景観資源が点在しています。今後、一層楽しく散策できるよう、誰もが<u>安心して散策できる</u>る園路や公衆トイレの再整備、案内説明サインの整備が必要です。

(5)この地を詠んだ句碑



黄金崎の断崖の特徴ある自然景観を愛でる句碑

三島由紀夫が安良里の旅館に、約半月滞在し執筆した小説「獣の戯れ」の一節が刻まれています。昭和35年7月下旬沼津港から定期船に乗り黄金崎の断崖の下を通過する際に見た景観を「平滑な一枚の黄金の板のやうにみえる」と描写しています。こうした特徴的な自然景観を、この地で大切にしていくことが必要です。

(6) 観光 (イベント)



黄金崎のさくら祭り

黄金崎公園へのアクセス路である町道黄金崎柴線沿いは、約300本のサクラ並木が続いています。毎年、4月上旬に黄金崎のさくら祭りが開催され、多くの人でにぎわいます。今後も継続的に<u>サクラの保全管理</u>を行う必要があります。

〈景観形成の主な課題〉

- ・花畑や芝生広場における、眺望を楽しむための休憩場所の不足、食害対策で植えた植物の単調な風景
- ・散策を快適に安全に楽しめる環境の質の低下(老朽化した園路や公衆トイレ)
- ・園路沿いの緑の繁茂、植栽した幼齢木の食害被害

②黄金崎公園エリア入口に建つランドマーク「クリスタルパーク」

(1) 文化 • 観光



西伊豆町のガラス文化の里を象徴する美術館

黄金崎クリスタルパークは、1997年にオープンした毛綱毅曠氏設計の西伊豆町のガラスの里を象徴する建築物です。建築物は、山の緑を背景に、なだらかな芝生広場につつまれるようにして配置され、ガラスで仕上げた展示棟を中心としたシンメトリーな外観が印象的です。<u>対象エリア入口に位置する"玄関口"となる施設</u>であり、<u>黄金崎公園への誘導案内機能の強化や施設の魅力向上により、対象エリアの回遊性と滞在時間を延ばすことが期待できます。</u>

(2) 観光 (イベント)



夕陽のまち西伊豆町ふるさとまつり(黄金崎クリスタルパーク駐車場)

毎年11 月第2日曜日に黄金崎クリスタルパーク駐車場で開催され、地場産品の販売などで多くの人が訪れにぎわいます。広い駐車場は、観光客の多い夏休みやイベント時には大いに活用されていますが、平時には駐車スペースが多く余っています。今後、駐車場の利活用や景観整備等により、にぎわいの創出に繋がる可能性もあります。

〈景観形成の主な課題〉

- ・玄関口として、黄金崎クリスタルパークの拠点性を高め、黄金崎公園との連携を強化する必要がある
- ・駐車場が広く、アスファルト舗装が目立ち、殺風景な印象をうける

美しい海とガラスと夕陽を楽しめる 黄金崎公園エリア

地域住民の視点

- 黄金崎海岸の海の色やジオサイトの景観、 夕陽、富士山への眺望などが自慢できる
- ・ジオスポットとして、自然景観を美しくシンプルに魅せたい
- ・黄金崎公園の芝生広場と花畑は、景色を 見ながらゆっくりくつろげる空間やサービス を提供したい
- ・クリスタルパークを拠点(出発点)として、黄 金崎公園エリア全体で散策を楽しめるよう にしたい
- ・クリスタルパークと黄金崎公園との連携が 必要(移動手段が選択できる、観光客が求 める情報提供、公園内でのガラスイベント を開催するなど)
- ・クリスタルパークのにぎわい景観を創出したい

有識者の視点

- ・地域の魅力を織り込み、クリスタルパークと 公園全体を一つのコンセプトやストーリーで 繋げていくことが大事(例えば、黄金崎公園 の地形や自然景観を生かし、ガラスアート 作品展示を散策しながら巡ることができる エリアにするなど)
- ・黄金崎公園の花畑は、魅力的な空間づくりが必要(例えば、段々の石積構造をうまく活かし、人が座ってくつろげるスペースや多種多様な植物の花壇をパッチワーク状に配置するなど)
- ・クリスタルパークの駐車場は、緑化等で修 景し、エリアの玄関口として景観を向上させ るとともに、交流できる広場として活用する のが望ましい

目標1

黄金崎海岸や夕陽、四季折々の 自然を楽しめる景観づくり



目標2

黄金崎クリスタルパークを拠点とした 黄金崎公園エリアのにぎわい景観づくり



景観づくり方針

- ①感動できる眺望景観づくり
- ②花畑・芝生広場で休息できる憩いの場づくり
- ③安心して散策を楽しめる環境づくり
- **④自然景観と調和する景観づくり**

景観づくり方針

- ①黄金崎クリスタルパークの拠点性(エリア玄 関口)を高める景観づくり
- ②黄金崎公園とクリスタルパークの連携・活用 によるにぎわい景観づくり

目標1 黄金崎海岸や夕陽、四季折々の自然を楽しめる景観づくり

方針1-① 感動できる眺望景観づくり

	取組み	実施主体
短期	①視点場周辺の緑の手入れ 【樹木等が眺望を妨げないように配慮する】	●町
中・長期	②既存の視点場の改修 【色彩及びデザインはそれ自体が目立つものとなっていない】 ③眺望に配慮した説明板(ジオスポットの解説)の設置 【色彩及びデザインはそれ自体が目立つものとなっていない】	●町、指定管理者

方針1-② 花畑・芝生広場で休息できる憩いの場づくり

取組み	実施主体
中 ④景色を見ながらくつろいで休憩できる、石積み花壇の再整備 ⑤花畑や芝生広場で楽しく過ごせるサービスの検討(例:ピクニックグッズの 貸し出しサービス等)	●町、指定管理者、町民

目標1 黄金崎海岸や夕陽、四季折々の自然を楽しめる景観づくり

方針1-③ 安心して散策を楽しめる環境づくり

	取組み	実施主体
短期	⑥長い時間滞在できる環境づくり(ダイビング施設公衆トイレの改修) 【色彩及びデザインはそれ自体が目立つものとなっていない】	●町
中・長期	⑦歩きやすい園路の再整備⑧長い時間滞在できる環境づくり (黄金崎海水浴場公衆トイレの改修、こがねすと公衆トイレの設備改善)⑨定期的な草刈りや園内巡視⑩町道の照明設置	●町●町●町

方針1-④ 自然景観と調和する景観づくり

	取組み	実施主体
中・長期	⑪景観に配慮した公共サイン(注意喚起看板等の更新) ⑫ダイビング施設周辺の景観整備(ルールづくりや収納庫等の設置など)	●町●町

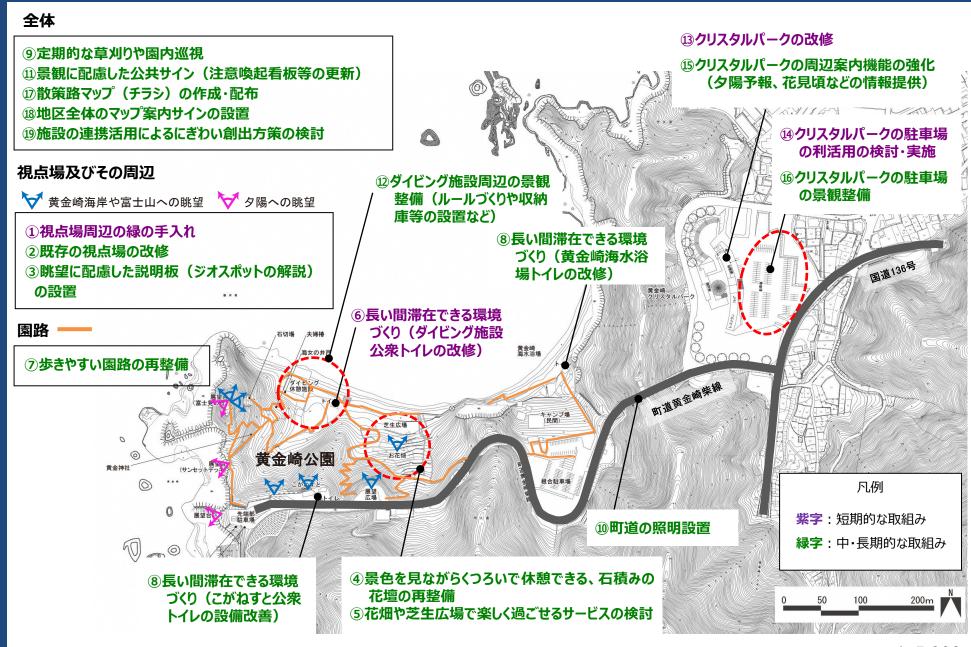
目標2 黄金崎クリスタルパークを拠点とした黄金崎公園エリアのにぎわい景観づくり

方針2-① 黄金崎クリスタルパークの拠点性(エリア玄関口)を高める景観づくり

	取組み	実施主体
短期	③クリスタルパークの改修【色彩及びデザインはそれ自体が目立つものとなっていない】④クリスタルパーク駐車場の利活用の検討・実施	●町、指定管理者●町、指定管理者
中・長期	⑤クリスタルパークの周辺案内機能(夕陽予報、花見頃等の情報提供)の 強化 ⑥クリスタルパーク駐車場の景観整備	●町、指定管理者●町、指定管理者

方針2-② 黄金崎公園とクリスタルパークの連携・活用によるにぎわい景観づくり

取組み	実施主体
中	●町、指定管理者、町民●町●町、指定管理者、関連団体等



S=1:5,000